



臨時株主総会招集ご通知

東京都墨田区吾妻橋一丁目23番1号
アサヒグループホールディングス株式会社
取締役 兼 代表執行役社長 Group CEO

勝木 敦志



2026年8月19日

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、2025年9月に発生いたしましたサイバー攻撃によるシステム障害の影響により、株主の皆様にご報告できておりませんでした「事業報告」、「連結計算書類」、「計算書類」、「会計監査人の監査報告」及び「監査委員会の監査報告」をご報告するため、下記のとおり臨時株主総会を開催いたします。

株主の皆様におかれましては、ご出席いただきますよう、お願い申し上げます。

また、株主総会会場でご出席されない株主様におかれましては、インターネットによるライブ配信をご視聴いただきますよう、お願い申し上げます。

敬具

記

1 開催日時	2026年9月9日（水曜日）午前10時（受付開始 午前9時） ※ 前回（2026年3月24日開催の第102回定時株主総会）と開催時刻及び受付開始時刻が異なっておりますので、ご注意ください。
2 場所	ベルサール新宿グランド 1階 イベントホール 東京都新宿区西新宿八丁目17番3号 ※ 前回（2026年3月24日開催の第102回定時株主総会）と会場が異なっておりますので、ご注意ください。 ※ ご来場の際は、本書面とあわせてお送りする「ご出席票」をご持参ください。
3 目的事項	報告事項 第102期（2025年1月1日から2025年12月31日まで）事業報告、連結計算書類及び計算書類の内容並びに会計監査人及び監査委員会の連結計算書類監査結果報告の件
4 ライブ配信	URL https://meetings.lumiconnect.com/700-598-997-882 ※詳細は、本紙5ページに記載の「ライブ配信及び株主様アンケートに関するご案内」をご参照ください。 

株主総会でのお土産の配付は行っておりません。

株主の皆様へ

2025年9月29日に発生いたしましたサイバー攻撃によるシステム障害及び情報漏えい、加えまして第102期の決算の公表が本年7月8日と大幅に遅延したことにより、株主の皆様にご迷惑とご心配をおかけいたしましたことにつきまして、心よりお詫び申し上げます。

第102期の業績につきましては、日本事業のサイバー攻撃によるシステム障害などの影響により、売上収益は前年を下回りました。また、これらの影響による減収や原材料費の想定以上の高騰に加え、減損損失及びサイバー攻撃関連費用の発生などにより、利益面でも前年を下回りました。

また、昨年第4四半期におけるシステム障害の影響による日本事業の売上の減少は大きく、本年においてもその影響が継続しておりますが、全社を挙げた回復戦略の推進により、本年1月から5月までの日本事業の状況は、前年に比べ、アサヒビール株式会社のビール類の売上金額は98%、アサヒ飲料株式会社の販売数量は90%、アサヒグループ食品株式会社の売上金額は101%となっております。

今後とも、日本事業の一刻も早い回復に向け全力で取り組んでまいります。

サイバー攻撃被害の再発防止につきましては、既に技術的な強化の対応は進んでおりますが、本年2月18日に公表いたしました再発防止策に基づき、継続的な監視と改善を前提とした体制への移行とともに、万一の事態が発生した場合でも影響を最小限に抑える仕組みの強化を進めております。こうした取り組みは、これまでのところ計画どおり進捗しており、現時点において、安全性と強靱性が得られているものと考えております。今後とも、安全性と信頼性を重視したシステム体制と運用のもと、環境や脅威の変化に応じた継続的な取り組みを行い、技術面及びガバナンス面の双方から再発防止に取り組んでまいります。

株主の皆様には、今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

業績ハイライト

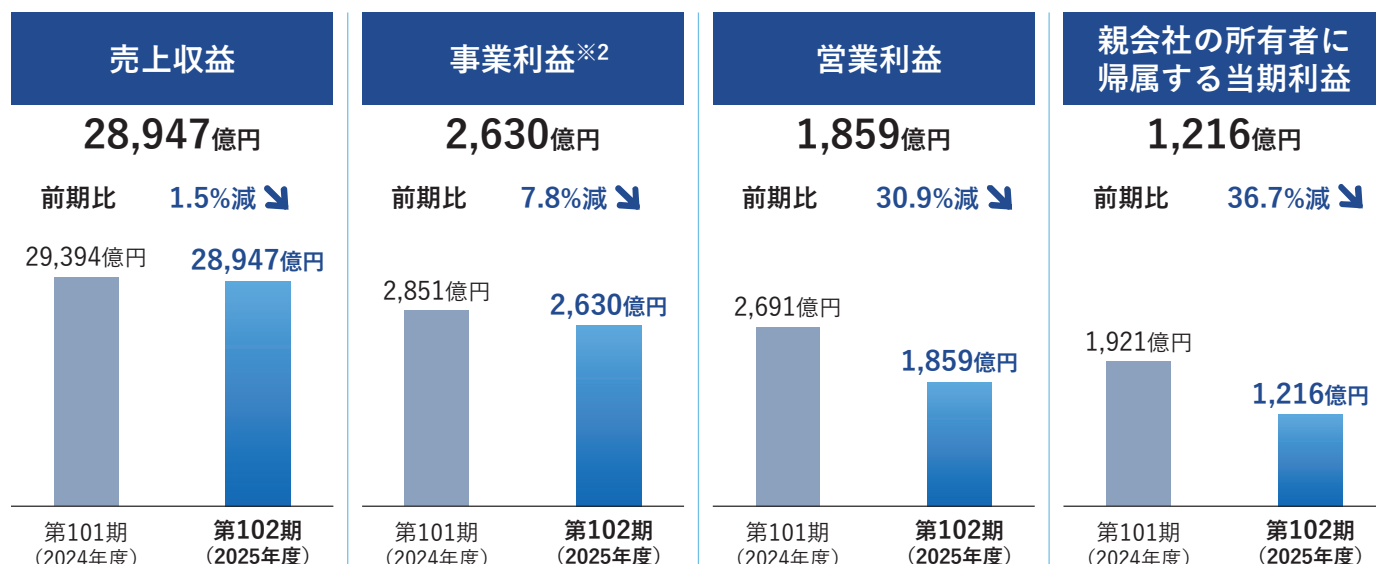
【第102期（2025年1月1日～2025年12月31日）の連結業績※1】

当期における世界経済は、米国においては、個人消費が底堅く推移するとともに、企業の投資活動も堅調に推移し、欧州においても、個人消費に下支えされ、景気は緩やかな持ち直しが見られました。また、日本においては、雇用・所得環境の改善に伴い、個人消費の緩やかな回復が見られ、総じて底堅い経済成長が維持されました。

こうした状況のなか、アサヒグループは、『中長期経営方針』に基づき、事業ポートフォリオの強靱化やサステナビリティと経営の統合などのコア戦略を推進するとともに、資本効率の向上や資本コストの低減など、持続的な成長と企業価値向上を目指した取り組みを強化しました。また、プレミアム戦略やマルチビバレッジ戦略を推進するとともに、各地域に蓄積されたリソースやベストプラクティス、マネジメントの強みを共有することにより、各事業の総和を超える価値創出に取り組みました。

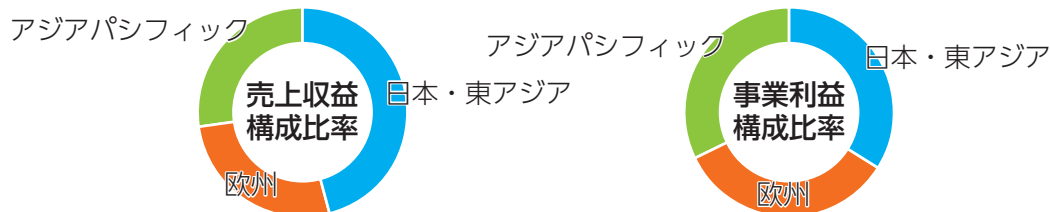
一方で、2025年9月29日に発生したサイバー攻撃により、日本における受注・出荷などのシステムが停止し、商品供給が制約を受けたことから、第4四半期は大幅な減収・減益となりました。なお、本システム障害の影響は日本で管理しているシステムに限られており、欧州及びアジアパシフィックの業績への影響はありません。

その結果、第102期の連結業績は、以下のとおりとなりました。



【第102期（2025年1月1日～2025年12月31日）のセグメント別業績】

日本・東アジア		欧州		アジアパシフィック	
売上収益	13,272億円	売上収益	7,682億円	売上収益	7,832億円
(前期比)	3.7%減 ▼	(前期比)	0.7%増 ▲	(前期比)	0.1%増 ▲
事業利益	1,116億円	事業利益	1,131億円	事業利益	1,075億円
(前期比)	16.1%減 ▼	(前期比)	8.1%増 ▲	(前期比)	1.4%減 ▼



日本・東アジア

日本・東アジアにおいては、各事業の主力ブランドの強化に加え、高付加価値商品の展開を中心とした新たな価値提案により、成長基盤の拡大に取り組みました。また、各事業の枠を超えたシナジー創出による収益性向上に加えて、人的資本の高度化、サステナビリティの取り組み推進などにより、持続的な成長に向けた経営基盤の強化を図りました。

売上収益は、価格改定効果などはありませんでしたが、サイバー攻撃によるシステム障害の影響や外食事業からの撤退影響などにより、1兆3,271億9千1百万円（前期比3.7%減）となりました。

事業利益は、各種コストの効率化などに取り組みましたが、システム障害の影響や原材料関連費用の増加などにより、1,116億2千3百万円（前期比16.1%減）となりました。

欧州

欧州においては、主要国におけるプレミアムビールやビールテイスト飲料の強化に加えて、世界的なパートナーシップなどを活用した『Asahi Super Dry』と『Peroni Nastro Azzurro』の拡大展開により、グローバルブランドの認知度向上を図りました。また、サステナビリティの取り組みやDXを推進することにより、成長基盤を更に強化しました。

売上収益は、天候不順の影響などにより販売数量が減少しましたが、各国のプレミアムビールやグローバルブランドなどが堅調に推移したことや、為替変動の影響により、7,681億9千2百万円（前期比0.7%増）となりました。

事業利益は、販売数量の減少や人件費の増加などによる影響を受けましたが、売上単価の向上による効果や各種コストの効率化を推進したことなどにより、1,130億8千1百万円（前期比8.1%増）となりました。

アジアパシフィック

アジアパシフィックにおいては、ビールの主力ブランドを中心とした商品ポートフォリオの強化に加え、高付加価値なRTD^{※3}の展開などによるプレミアム化を推進しました。また、飲料事業における成長領域への参入など、酒類と飲料事業の強みを活かしたマルチビバレッジ戦略を推進しました。さらに、DXの加速やサプライチェーンの効率化による収益構造改革や、サステナビリティを重視した新価値提案などにより、事業基盤を一層強化しました。

売上収益は、各国の主力ブランドが堅調に推移したことや、価格改定の効果などにより、7,831億9千6百万円（前期比0.1%増）となりました。

事業利益は、売上単価の向上や各種コストの効率化を図りましたが、物流費や人件費などの増加に加えて、為替変動の影響により、1,074億5千万円（前期比1.4%減）となりました。

※1 連結業績には、「日本・東アジア」、「欧州」、「アジアパシフィック」に含まれない区分として、韓国酒類事業、飼料事業他の「その他」及び、区分間の売上収益の消去額である「調整額」を含んでおります。

※2 事業利益とは、売上収益から売上原価並びに販売費及び一般管理費を控除した、恒常的な事業の業績を測る当社独自の利益指標です。

※3 RTD：Ready To Drink の略。購入後、そのまま飲用可能な缶チューハイなどを指します。

(注)1. アサヒグループの報告セグメントは、従来「日本」、「欧州」、「オセアニア」、「東南アジア」としておりましたが、2025年度の間連結会計期間より、「日本・東アジア」、「欧州」、「アジアパシフィック」に変更しております。各セグメントにおける前期比較は、前期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

2. 業績ハイライト中の記載金額は、百万円単位では表示単位未満を切り捨て、その他では表示単位未満を四捨五入して、表示しております。また、記載比率は表示桁未満を四捨五入して、表示しております。

インターネットによる株主総会関係書類の提供に関するご案内

法令及び当社定款第15条の定めに基づき、株主総会関係書類（電子提供措置事項）について、インターネットによる提供措置（電子提供措置）をとっております。

つきましては、電子提供措置事項を以下のとおり掲載しておりますので、株主の皆様におかれましては、以下のURL又はQRコードを使い、当社ウェブサイトの「株主総会」ページにアクセスのうえ、電子提供措置事項をご参照ください。

電子提供措置事項の掲載URL及びQRコード

https://www.asahigroup-holdings.com/ir/shareholders_guide/shareholders_meeting.html



なお、電子提供措置事項に修正が生じた場合は、インターネット上の当社ウェブサイト並びに以下に記載の株主総会資料掲載ウェブサイト及び東京証券取引所ウェブサイトにてその旨、修正前の事項及び修正後の事項を掲載させていただきます。

※ 電子提供措置事項のうち、次の事項につきましては、法令及び当社定款第15条の規定に基づき、書面交付請求をいただいた株主様に対して交付する書面には掲載していません。したがって、書面交付請求をいただいた株主様に対して交付する書面は、監査報告を作成するに際し、監査委員会及び会計監査人が監査をした対象書類の一部であります。

- ① 事業報告の「取締役及び執行役の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制その他業務の適正を確保するための体制」及び「当社の財務及び事業の方針の決定を支配する者の在り方に関する基本方針」
- ② 連結計算書類の「連結持分変動計算書」及び「連結注記表」
- ③ 「計算書類」
- ④ 「計算書類に係る会計監査報告」
- ⑤ 「社外取締役の独立性の基準」について

※ 電子提供措置事項は、株主総会資料掲載ウェブサイトにも掲載しております。当社ウェブサイトにて、電子提供措置事項を閲覧できない場合には、以下のURLを使い、株主総会資料掲載ウェブサイトへアクセスのうえ、電子提供措置事項をご参照ください。

URL <https://d.sokai.jp/2502/26364183/>

※ 上記に加え、東京証券取引所ウェブサイトにも掲載しております。上記ウェブサイトにて、電子提供措置事項を閲覧できない場合には、以下の東京証券取引所ウェブサイト「東証上場会社情報サービス」にアクセスのうえ、銘柄名（アサヒグループホールディングス）又はコード（2502）を入力・検索し、「基本情報」、「縦覧書類/PR情報」を選択のうえ、「株主総会招集通知/株主総会資料」の情報をご参照ください。

URL <https://www2.jpx.co.jp/tseHpFront/JJK010010Action.do?Show=Show>

電子提供措置事項の項目は、以下のとおりとなります。

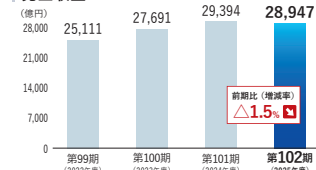
事業報告

I 当期の業績（事業の経過及びその成果）

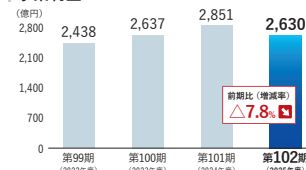
■連結業績の概況

■アサヒグループの業績

売上収益



事業利益



II 経営方針（対処すべき課題）

■グループ理念



■中長期経営方針に基づく具体的な取り組み（サステナビリティ戦略）

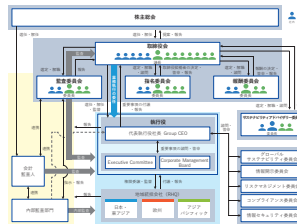


ノンアルコール飲料による飲酒抑制効果に関する研究成果の活用



III コーポレート・ガバナンス

■コーポレート・ガバナンス体制



■役員報酬 2025年度業績目標達成時のモデル報酬(%)

取締役 兼 代表執行役社長 Group CEO (基本報酬に対する割合)	37 (100)	37 (100)	25 (70)
取締役 兼 Group CPO / CFO (基本報酬に対する割合)	45.5 (100)	34 (75)	20.5 (45)
社外取締役	100		

■基本報酬 ■年次賞与 ■株式報酬



IV リスクマネジメント

「リスクマネジメントの取り組み」について、掲載しております。

V その他アサヒグループの状況

「資金調達の状況」、「設備投資の状況」、「株式の状況」等について、掲載しております。



連結計算書類、監査報告

「連結計算書類」、「監査報告」について、掲載しております。

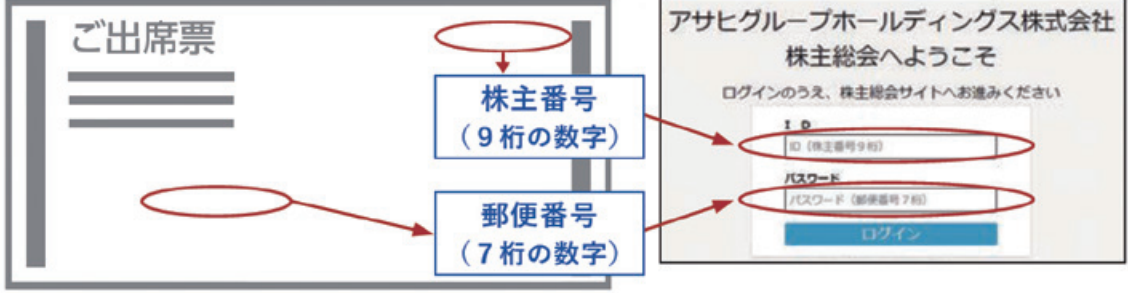


(注) QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

ライブ配信及び株主様アンケートに関するご案内

本臨時株主総会の模様を、株主の皆様限定し、以下のとおりライブ配信いたします。また、株主の皆様のご関心がある事項を把握し、本臨時株主総会をより充実したものとするため、ご意見・ご質問に関するアンケートを実施いたしますので、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、個別にご意見・ご質問にご回答申し上げることはできませんので、あらかじめご了承ください。

ライブ配信日時	2026年9月9日（水曜日）午前10時から
アンケートご回答期限	2026年9月1日（火曜日）午後5時30分まで
アクセス方法	(1) 以下URL又はQRコードを使い、「株主総会ライブ配信サイト」にアクセスしてください。 URL https://meetings.lumiconnect.com/700-598-997-882 ※会議IDは、「700-598-997-882」となります。 ※「株主総会ライブ配信サイト」は、アンケートシステムを兼ねております。 (2) ID及びパスワードを入力する画面が表示されますので、以下のID及びパスワードをご入力ください。 ID 株主番号（9桁の数字） パスワード 株主名簿に登録された郵便番号（ハイフンを除いた7桁の数字） ■ [ご参考] ID・パスワード入力画面における入力イメージ  (3) ライブ配信をご視聴される方は、以降、画面の案内に従って操作することでご視聴いただけます。 アンケートにご回答される方は、「提出」タブをクリックし、アンケートをご入力ください。
ご注意事項	● 本ライブ配信を通じて、本臨時株主総会当日の議決権をご行使いただくことはできません。 ● 株主総会中に「コメント（ご意見・ご質問）」をご入力いただけます。「コメント」は会社法上の株主総会での質問として扱われません。 ● ご使用のインターネット接続環境、回線状況等により、ご視聴いただけない場合がございます。 ● ご視聴、ご回答いただく場合の通信料金等は株主様のご負担となります。 ● 撮影、録画、録音、保存はご遠慮ください。 ● ID及びパスワードの第三者への提供は固くお断りいたします。
事後配信	当社ウェブサイト「株主総会」ページにて、事後配信いたします。 公開開始日：2026年9月10日（木曜日）（予定） URL https://www.asahigroup-holdings.com/ir/shareholders_guide/shareholders_meeting.html 

ID及びパスワードに関してご不明な点がある場合は、以下にお問い合わせください。

三井住友信託銀行 バイチャル株主総会サポート専用ダイヤル

電話番号（フリーダイヤル）：0120-782-041（受付時間 土日休日を除く午前9時～午後5時）

（注）QRコードは、株式会社デンソーウェブの登録商標です。

株主総会会場ご案内図

会場 ベルサール新宿グランド 1階 イベントホール

東京都新宿区西新宿八丁目17番3号

https://www.bellesalle.co.jp/shisetsu/shinjuku/bs_shinjukugrand/



- 前回（2026年3月24日開催の第102回定時株主総会）と会場が異なりますので、ご注意ください。
- ご来場の際は、本書面とあわせてお送りする「ご出席票」をご持参ください。
- 駐車場のご用意はございませんので、公共交通機関をご利用ください。



交通のご案内 東京メトロ丸ノ内線
都営大江戸線
JR線、小田急線、京王線

西新宿駅 (1番出口) から徒歩4分
都庁前駅 (A5出口) から徒歩8分
新宿駅 (西口) から徒歩14分

— 徒歩経路
— 徒歩経路
— 徒歩経路

各駅から会場までの間に、順路をご案内する者は配置していません。最寄駅から会場までの順路がご不明な場合は、以下にお問い合わせください。なお、付き添ってのご案内は行っておりません。

臨時株主総会 順路ご案内専用ダイヤル

電話番号（フリーダイヤル）：0120-671-585（受付時間：2026年9月9日（水曜日）午前8時～午前12時）

お身体の不自由な株主様又は障がいのある株主様へ

ご要望に応じて、車いすのサポート、席やお手洗いへの誘導、筆談サポート、手話通訳等お手伝いさせていただきますので、お気軽にお声をおかけください。なお、車いすでご来場の株主様には、会場内に専用のスペースを設けております。また、介助等のため同伴の方の入場をご希望される株主様は、その旨を受付にお申し出ください。

